



新潟青陵幼稚園だより

令和4年度
2月号
1月26日

小学校へ向けて何に取り組むべきか

園長 太田 伸男



1月17日(火),地域内4校の小学校の先生方と14園の私立幼稚園・認定こども園,私立保育園,市立保育園の先生方から参加していただき,幼保小の連携について研修しました。

初めに,4小学校から,スタートカリキュラムとその特色について説明してもらいました。どの学校も文部科学省から示されたモデルに沿って,幼稚園の遊び中心の学びから教科等の学びへと段階的に移行するようになっていました。

次に,幼稚園・こども園・保育園の代表1園ずつから,入学に向けた取組について発表してもらいました。市立保育園は,保育所保育指針に則って,遊びを通した学びの充実を図ること。互いに傾聴することで,公平にみんなが自分の思いを言い合える関係性を作ること等に取り組んでいます。一方で,私立幼稚園・こども園は,それぞれ特色ある保育を行っています。ひらがな表・ひらがなワーク・鉛筆の持ち方・道具箱の整理・交通教室等を行っている園もありました。

その後20分ほど,5・6人ずつの4グループに分かれ,入学に当たって心配なこと等を話し合いました。「小学校は市立なので取組が一定だが,保育施設の取組は様々で,そちらの情報共有も大切だと感じた。幼こ保も,具体的にできることがあるか考えていきたい。」等の意見が出されていました。

では,幼こ保などの保育施設から小学校入学する際に,共通に必要なこととは何なのでしょう。

幼稚園教育要領解説には,小学校教育との接続に当たっての留意事項に次のような記述があります。

幼児は,幼稚園から小学校に移行していく中で,突然違った存在になるわけではない。発達や学びは連続しており,幼稚園から小学校への移行を円滑にする必要がある。しかし,それは,小学校教育の先取りをすることではなく,就学前までの幼児期にふさわしい教育を行うことが最も肝心なことである。つまり,幼児が遊び,生活が充実し,発展することを援助していくことである。

具体的には,「幼児なりに好奇心や探究心をもち,問題を見いだしたり,解決したりする力を育てること,豊かな感性を発揮したりする機会を提供し,それを伸ばしていくことが大切になる。創造的な思考や主体的な生活態度などの基礎を培うことが重要である。」と書かれています。

私が,校園長として以前勤務した新潟市立結幼稚園は結小学校と併設されていました。幼稚園を卒園した子たちが,小学校で成長する様子を見ることができました。結幼稚園は公立なので,遊びを通した保育をし,知的な教育は行っていません。当園も同様です。卒園児は,入学後しばらくは,教科学習の中であまり目立ちませんでした。しかし,中学年から高学年に掛けて,授業や各種行事の中で活躍するようになりました。6年生では,児童会役員や応援団長に立候補する子が多かったと思います。

この経験から,私は保育施設で入学前に子どもたちに身に付けさせるべきことは,やる気や豊かな感性,自主性等の非認知能力だと考えます。それは,人間性の基礎になるものです。新潟青陵幼稚園は,これからも幼児教育のあるべき姿を目指して保育していきます。よろしくお願いいたします。

2月の予定 給食:○全員,★星の子

日	曜	給食	降園時刻	行 事
1	水	○	14:30	
2	木	○	14:30	
3	金	○	14:30	節分の豆まきを行います。
4	土	/		
5	日	/		
6	月	○	14:30	
7	火	○	14:30	
8	水	○	14:30	
9	木	○	14:30	
10	金	○	14:30	
11	土	/	/	●建国記念日
12	日	/	/	
13	月	○	14:30	
14	火	○	14:30	
15	水	○	14:30	赤ばらさんと白ばらさんは、劇の写真を撮ります。
16	木	○	14:30	青ばらさんの劇を見る日です。劇の写真を撮ります。
17	金	○	14:30	
18	土	/	11:30	のばら劇場です。詳細は、各クラスのお便りをご覧ください。
19	日	/	/	
20	月	★	/	のばら劇場代休
21	火	○	14:30	園長お話し会
22	水	★	11:30	誕生会です。2月生まれの保護者の方、一緒にお祝いいたしましょう。
23	木	/	/	●天皇誕生日
24	金	○	14:30	
25	土	/	/	
26	日	/	/	
27	月	○	14:30	
28	火	○	14:30	